

登録コード	HM113200	開講年度	2026			
授業題目	代謝内分泌制御論理学特論					担当教員 山崎 雅則 他
英文授業名	Logical metabolism and Endocrinology					副担当
単位数	2	講義期間	不定期	曜日・時限	集中・不定期	対象学生
講義室			授業形態	講義	備考	
信大コンピテンシー	非該当					
(1)授業の達成目標/course objectives	ディプロマポリシー・授業で得られる「学位授与の方針」要素					(授業の達成目標)
	2026HM医学分野加, 2025HM医学分野加, 2024HM医学分野加, 2023HM医学分野加					
	【専攻】医学または保健学の研究に対する世界標準の専門分野における深い知識・卓越した技能					・内分泌代謝学の深い知識を獲得する。
(2)詳細/Detailed information	内科学とりわけ内分泌、代謝の各分野を各論的に整理し、理解することを目的する。					
(3)授業の概要/Overview of course	内分泌疾患、代謝疾患の各分野において、生理学的な理解を深め、疾患における機能的異常と病態について詳細に学習する。					
(4)授業計画/Course plan	(山崎雅則/7回) ・代謝疾患のなかでもとくに1型糖尿病、2型糖尿病の疫学、成因、診断、治療について具体的症例を踏まえて詳細に理解する。脂質代謝、尿酸代謝、高血圧に関して内分泌代謝の専門家として知っておくべき知識を得る。 (山崎雅則/8回) ・内分泌学の歴史と今後の展望について俯瞰する。そのうえで、古典的内分泌器官である、間脳下垂体、甲状腺、副甲状腺、副腎、性腺に関して各論的にそれぞれの生理的役割・機能異常と疾患の関わりについて詳細に理解する。複数の内分泌腺に及ぶ疾患や遺伝性内分泌疾患の理解も深める。さらに、脂肪組織、心筋、腎臓、胃、小腸、肝臓、筋肉など様々な内分泌因子を分泌することが明らかとなってきた背景とその詳細を学び、自身であらたな生体調整ネットワークの存在解明に意欲をもたせる。					
(5)成績評価の方法・基準/Grading/evaluation method/evaluation criteria	面接試験					
(6)履修上の注意・事前事後学習の内容・テキスト・教材・参考書/Notes/Prep and review work/Textbook(s)/Reference work(s)	あらかじめ講義資料を準備するので、予習を行った上で講義に参加すること。					
(7)質問、相談への対応/Questions and requests for advice	講義内容についての質問は、面談またはメールなどで適宜受け付ける。					
(8)授業の形式/Course format	講義（オムニバス方式）					